自動盤用

3次元シャープエッジブレードシリーズ

ステンレス鋼の長寿命・安定加工を実現する新材種PR1535登場

切りくず処理の悩みを解決する充実のレパートリー

ポジチップに加え、ネガチップもラインナップ

精密外周研削とシャープエッジ仕様で高精度加工を実現

自動盤用

3次元シャープエッジブレードカシリーズ

切りくず処理の悩みを解決する充実のレパトリ

新材種PR1535との組合せで、長寿命・安定加工を実現

Point 1 広範囲な加工領域において、優れた切りくず処理性能を発揮

Point 2 精密外周研削とシャープエッジ仕様で高精度加工を実現

Point 3 鏡面仕様の採用で耐溶着性、仕上げ面が向上

切削抵抗重視(低抵抗型)

SK ブレーカ: 低抵抗型 仕上げ用

切込み: 0.5mm~3.0mm
切れ味と切りくず処理を両立させた
3次元ブレーカ

大きなすくい角により、高切込みでは安定した切りくずを排出

コーナ先端部まで突出したドットにより低切込みでの切りくず処理を実現

中央部に向かうに従い切れ刃が下がることにより、切削抵抗を低減

切りくず処理比較 (当社比較)

S45C

切削条件: Vc = 100 m/min, Wet, DCGT11T302タイプ

SUS304

切削条件: Vc = 100 m/min, Wet, DCGT11T302タイプ

CK ブレーカ: 低抵抗型 汎用

切込み: 1.0~2.5mm
大きなすくい角でスムーズな切りくず排出

中央部に向かうに従い切れ刃が下がることにより、切削抵抗を大きく低減

大きなすくい角で切削抵抗を低減
安定した切りくずを排出

切りくず処理比較 (当社比較)

S45C

切削条件: Vc = 100 m/min, Wet, CCGT09T302タイプ

切りくず処理重視

GQ ブレーカ : 低～高切込み対応

切込み : 0.8~5.0mm (鋼)
0.8~3.0mm (ステンレス鋼)
広範囲な領域に対応するブレーカ

低いブレーカ段差による低抵抗設計
先端まで突出したドットにより低切込み
での切りくず処理を実現

切込み範囲に合わせた最適なブレーカ幅の
採用により、広範囲な条件での切削が可能

切りくず処理比較 (当社比較)

切削条件 : Vc = 100 m/min, Wet, DCGT11T302タイプ

SUS304

切削条件 : Vc = 80 m/min, Wet, DCGT11T302タイプ

GF ブレーカ : 仕上げ用

切込み : 0.25~1.25mm
仕上げ領域で切りくずを確実に
コントロール

切れ刃稜線から離れた高いドット
⇒高切込み条件で切りくず詰まり、焼けを軽減

大きなすくい角で、切れ味をUP

コーナ部、切れ刃稜線近くまで伸びたドット
⇒低切込み条件で切りくずを細かく分断

切りくず処理比較 (当社比較)

切削条件 : Vc = 100 m/min, Wet, DCGT11T302タイプ

CF ブレーカ : 微小切込み対応

切込み : 0.02~0.2mm
微小切込みで優れた切りくず処理

特殊ドットにより、安定して
切りくずをカール

大きなすくい角で、切れ味をUP
チップへの溶着を防止し
ワークのバリ・白濁を抑制

切りくず処理比較 (当社比較)

切削条件 : Vc = 100 m/min, Wet, CCGT030102タイプ

ブレーカマップ

切削抵抗重視 (低抵抗型)

切りくず処理重視

鏡面シャープエッジ

自動盤用ネガシリーズ $\phi 16$ 以上のワークに最適

SK ブレーカ : 仕上げ～中加工用

切れ味と切りくず処理を両立した便利なブレーカ

NEW VNGG16タイプレパートリー追加

自動盤専用のブレーカ設計により幅広い範囲で切りくず処理良好

シャープエッジで良好な切れ味
コーナ R(re)0.1mmからのレパートリー

TK ブレーカ : 中～荒加工用

低抵抗設計のブレーカで幅広い加工条件に対応

鏡面仕様で優れた耐溶着性

シャープエッジで良好な切れ味

ドットレスブレーカ構造で低抵抗
切込み1.0～5.0mmに幅広く対応

ブレーカマップ

□20オフセットなしホルダをレパートリー

ポジチップ用ホルダ

ネガチップ用ホルダ

適応材種マップ

鋼

高速 (Vc = 150 - 200 m/min)	PR1425		
中速 (Vc = 75 - 150 m/min)	PR1225		
低速 (Vc = 75 m/min以下)	PR930	PR1535	
	連続 	軽断続 	強断続

第1推奨材種 : PR1425

断続加工における高信頼性 : PR1535

低～中速域の安定加工 : PR1225

低速域の安定加工 : PR930

ステンレス鋼

高速 (Vc = 125 m/min以上)	PR1425		
中速 (Vc = 50 - 125 m/min)	PR1225		
低速 (Vc = 50 m/min以下)	PR930	PR1535	
	連続 	軽断続 	強断続

第1推奨材種 : PR1535

低～中速域の安定加工 : PR1225

高速域の長寿命化 : PR1425

低速域の長寿命化 : PR930

MEGACOAT NANO PR1535

高韧性母材と特殊ナノ積層コーティングの組合せで
ステンレス鋼の長寿命・安定加工を実現

Point 1

新コバルト配合比率による強硬化
※当社従来材種比

UP
23%
破壊靱性値*

Point 2

母材粒子の最適化と均一化による安定性の向上

Point 3

MEGACOAT NANOにより長寿命・安定加工を実現

ダイヤモンド圧子によるクラック比較 (当社比較)

UP
耐衝撃性

クラックが長い

クラックが短い

コーティング特性

低 耐酸化性 高

MEGACOAT ベース積層構造

ワンポイント

鋼加工での早期欠損や寿命のバラツキなど、不安定な加工においてもPR1535が威力を発揮

耐摩耗性評価 (当社比較)

切削条件: $n = 1,273 \text{ min}^{-1}$ ($V_c = 80 \text{ m/min}$), $f = 0.025 \text{ mm/rev}$, Wet (油性)
被削材: SUS304 (φ20)

耐欠損性比較 (当社比較)

切削条件: $V_c = 80 \text{ m/min}$, $f = 0.12 \text{ mm/rev}$, Wet (水溶性)
被削材: SUS304 (φ50, 10 mm 幅溝4本)

PR1535は研磨ブレード、突切り、あとびきなど充実のレパートリー展開

加工実例

ピン SUS630

$V_c \sim 55 \text{ m/min}$
($n = 3,600 \text{ min}^{-1}$)
 $ap = 0.1 \sim 0.7 \text{ mm}$
 $f = 0.03 \text{ mm/rev}$
Wet (油性)
DCGT11T302MFP-GQ
PR1535

加工数

GQブレード
(PR1535)

1,600個/コーナ

UP
寿命
1.3倍

他社品K

1,200個/コーナ

他社品Kは突発欠損により寿命が不安定
GQブレード (PR1535)は欠損無く安定加工が可能となり、
寿命1.3倍に向上 (ユーザー様の評価による)

バルブ SUS440C

$V_c = 100 \text{ m/min}$
($n = 3,600 \text{ min}^{-1}$)
 $ap = 0.1 \text{ mm}$
 $f = 0.06 \text{ mm/rev}$
Wet (油性)
DCGT11T302MFP-SK
PR1535

加工数

SKブレード
(PR1535)

600個/コーナ

UP
寿命
1.3倍

他社品L

450個/コーナ

SKブレード (PR1535)により寿命が1.3倍に向上

(ユーザー様の評価による)